

国立能楽堂

平成三十年

October 2018
National Noh Theatre

十月



National Noh Theatre
35th Anniversary

平成30年度(第73回)文化庁芸術祭協賛

開場35周年記念
月間特集・所縁の能・狂言

【定例公演】10月3日(水)午後1時開演

能 越後 野村又三郎 (和泉流)

能 芦刈 梅若 紀彰 (観世流)

【普及公演】10月13日(土)午後1時開演

琵琶のロマン
— 樂器と秘曲をめぐって —
三浦 裕子 (武蔵野大学 教授)

能 木六 三宅 右近 (和泉流)

能 絃上 豊嶋三千春 (金剛流)

【定例公演】10月19日(金)午後6時30分開演

能 右近左近 善竹 十郎 (大蔵流)

能 おはなし 松岡 心平 (東京大学 教授)

能 自然居士 観世 清和 (観世流)

【企画公演】10月25日(木)午後1時開演

◎所縁の能・狂言

能 枕物狂 茂山 千作 (大蔵流)

能 竹生島 香川 靖嗣 (喜多流)

能 女体

予約開始
9月9日(日) 午前10時～
窓口販売開始=9月10日(月)
<チケット売場 午前10時～午後6時>
※窓口販売用に別枠でのお取り置きは
ございません。

【電話】国立劇場チケットセンター (午前10時～午後6時)
0570-07-9900 / 03-3230-3000 [一部IP電話等]
【インターネット】※詳細は下記ホームページをご覧ください。
<http://ticket.ntj.jac.go.jp/> (パソコン)
<http://ticket.ntj.jac.go.jp/m> (スマートフォン)
プレイガイド=チケットぴあ 0570-02-9999 <http://pia.jp/>
e+ (イープラス) <http://eplus.jp/>

入場料金
〈定例・普及公演〉 正面¥4,900・脇正面¥3,200・中正面¥2,700
学生：脇正面¥2,200・中正面¥1,900
〈企画公演〉 正面¥6,300・脇正面¥4,800・中正面¥3,200
学生：脇正面¥3,400・中正面¥2,200

※全公演字幕付です(日本語・英語)。
※障害者の方は2割引です。車椅子などの詳細についてはチケットセンターまでお問い合わせください。
※出演者などの変更の場合はご了承ください。

定例公演 字幕

10月3日(水) 午後1時開演

越後掣

狂言【和泉流】
シテ/野村 又三郎
アド/野村 高義
アド/太郎冠者 野村 信朗
アド/勾当 野村 隆行

シテ/野村 又三郎
アド/野村 高義
アド/太郎冠者 野村 信朗
アド/勾当 野村 隆行

地謡
奥津健太郎 伊藤 泰

能【観世流】
芦刈

シテ/日下左衛門 梅若紀彰
ツレ/左衛門の妻 川口晃平
ワキ/妻の従者 宝生欣哉
ワキツレ/供人 野口能弘
ワキツレ/供人 御厨誠吾
アイ/所の者 奥津健太郎

地謡
松山 隆之 梅若 実
坂山 真太郎 観世 喜正
内藤 幸雄 鈴木 啓吾
後見 梅若長左衛門 山中 迺晶
大鼓 山本 哲也
小鼓 曾和 正博
後見 藤田六郎兵衛

終演予定午後3時45分頃

普及公演 字幕

10月13日(土) 午後1時開演

琵琶のロマン

解説・能楽あんない
— 楽器と秘曲をめぐって —
三浦 裕子
(武蔵野大学教授)

シテ/太郎冠者 三宅 右近
アド/主 三宅 右近
小アド/茶屋 野村 万作
小アド/伯文 高澤 祐介

シテ/太郎冠者 三宅 右近
アド/主 三宅 右近
小アド/茶屋 野村 万作
小アド/伯文 高澤 祐介

能【金剛流】
絃上

後シテ/村上天皇 豊嶋 三千春
ツレ/藤原師長 金剛 龍謹
ツレ/純 豊嶋 龍謹
ワキツレ/師長の従者 福嶋 幸嗣
ワキツレ/師長の従者 喜多 雅人
アイ/龍王の眷属 三宅 成人

地謡
遠藤 勝實 坂本立津朗
元吉 正巳 宇高 竜成
田中 敏文 宇高 通成
見越 文夫 宇高 徳成

終演予定午後4時15分頃

定例公演 字幕

10月19日(金) 午後6時30分開演

右近左近

狂言【大蔵流】
シテ/右近 善竹 十郎
アド/妻 善竹 大二郎

シテ/右近 善竹 十郎
アド/妻 善竹 大二郎

シテ/自然居士 観世 清和
子方/童女 谷本 常好
ツキノ人商人 森田 善博
ワキツレノ人商人 館田 富太郎

能【観世流】
自然居士

シテ/自然居士 観世 清和
子方/童女 谷本 常好
ツキノ人商人 森田 善博
ワキツレノ人商人 館田 富太郎

地謡
川口 晃平 藤波 重彦
坂口 貴信 岡 久広
清水 義也 角 寛次朗
角 幸二郎 浅見 重好

終演予定午後9時頃

企画公演 字幕

10月25日(木) 午後1時開演

枕物狂

狂言【大蔵流】
シテ/祖父 茂山 千作
アド/孫 茂山 逸平
アド/孫 茂山 千三郎

シテ/祖父 茂山 千作
アド/孫 茂山 逸平
アド/孫 茂山 千三郎

後シテ/油翁 前シテ/赤財天 香川 靖嗣
前ツレ/女 友枝 雄人
後ツレ/龍神 内田 謙吉
ワキツレ/従者 大日方 誠吾
ワキツレ/従者 御厨 誠吾
アイ/社人 茂山 千五郎

能【喜多流】
竹生島

後シテ/油翁 前シテ/赤財天 香川 靖嗣
前ツレ/女 友枝 雄人
後ツレ/龍神 内田 謙吉
ワキツレ/従者 大日方 誠吾
ワキツレ/従者 御厨 誠吾
アイ/社人 茂山 千五郎

地謡
大島 輝久 長島 茂生
金子敬一郎 栗谷 能夫
狩野 了一 友枝 昭世
友枝 真也 栗谷 明生

終演予定午後3時30分頃

《開場35周年記念 月間特集・所縁の能・狂言》

越後掣 響入りに来た越後の掣は、舅に所望され獅子舞を舞って見せます。明治期に野村又三郎家の番外曲から和泉流の現行曲に加えられた作品です。
和歌の徳で再会する夫婦
芦刈 芦刈に身をやつた夫が妻と再会する夫婦の情愛を描く物語で、「笠ノ段」も眼目です。室町中期に梅津景久が宮中で本曲を舞った際に梅若姓を賜ったと伝えられます。

木六駄 太郎冠者は雪の中、十二匹の牛を引いて山道をゆきます。太郎冠者物の大曲で、九世三宅藤九郎が取り入れた、酔った太郎冠者が舞う「鴉舞」も見所です。
琵琶を極める師長への諷刺
絃上 琵琶の名手・藤原師長の前で、見事な演奏を披露した老人と姥は村上天皇と梨壺女御の霊でした。金剛某の作とも伝えられ、金剛流ではとりわけ大切に扱われています。

右近左近 妻を相手に裁判の練習をする右近妻に詰問されしるもどろりになって...
昭和の名人・善竹弥五郎が得意とした曲です。

自然居士 両親の供養のために身を売った幼い者を救おうと、自然居士は人買いを追いかけてきます。さまざまなきみくしも見所の、観阿弥が作り、得意とした能です。

◎大老所縁の能・狂言
枕物狂 百歳を越えた祖父の恋を成就させようと孫たちは... 茂山千吾が井伊直弼の前で、急病の演者に代わり即座に演じて見せ、「千五郎」の名を与えられた逸話の残る狂言です。
桜花咲き乱れる鳩の浦
竹生島 琵琶湖に浮かぶ竹生島に弁財天と龍神が現れ、国土安穩を誓います。喜多流の小書「女体」は井伊直弼の発案といわれ、前半は老人、後半は弁財天が主役となる形です。

お願い●出演者などの変更の場合はご了承ください。●駐車場がございませんので車でのご来場はご遠慮ください。●上演中は、時計等のアラームや携帯電話の電源はお切りください。●上演中の写真撮影及び録音・録画は固くお断りいたします。



入会受付中! チケットの先行予約・割引・イベント・会報誌などの特典満載!
お問い合わせはあぜくら会事務局 03-3264-0555 (平日10:00~17:00/土日祝日・年末年始・7/1休)まで詳しくはあぜくら会HP <http://www.ntj.jac.go.jp/member.html>